

# 第 63 写真道展

入賞 3 名 5 作品 入選 26 名 42 作品



第一部（自由）1 席 文部大臣賞「空の道しるべ」



安田 敏彦さん

千歳航空際の当日朝は雨模様でした。会場に着く頃には、雨は上がりましたが、雲はまだ厚く、結局悪天候で飛行デモンストレーションは中止に。飛行撮影は諦めましたが、会場の雰囲気表現できればと思い一眼レフからミラーレスに替えました。ピントも無いパンフォーカスレンズで撮れる被写体を探して、水鏡と飛行マークの前に

少女が一瞬立ち止まった時の作品です。

本格的に写真を撮り始めてからまだ3年程の私には、得意分野がまだ見いだせていませんが、ジャンルに捉われる事無くその時々風物詩や自然をこれからも大切に行きたいと思っています。支部例会コンテストと一席に同じ作品が受賞しました。審査員の皆様、日頃作品のご指導を戴いた先生方に感謝してます。



第二部（観光・産業）2 席 道新観光賞  
「アイス アイランド」

今回の二席 W 受賞の通知を見たとき、正直驚きました。12 年間応募してきましたが、このような高成績は初めてでしたので、喜びでいっぱいです。写真教室に通い始めて、早 14 年目になります。週に一回程度、街角でのスナップ写真を撮るのが多いのですが、ときには都会を離れてのどかな自然風景の中で

第三部（ネイチャーフォト）2 席  
ニトリ賞「双子ちゃん誕生」



二部の「アイスアイランド」は真冬の糠平湖でワカサギ釣りが始まった日に撮ったものです。この日は気候の変化が目まぐるしく、一時の晴れ間に見えた湖面のバブルアイスが太陽に照らされて出来た影が面白くて撮りました。これからも四季折々のいろんな被写体に出会えることを楽しみに撮影を続けていきたいと思っています。



今明美さん

素敵な被写体に出会えたら  
幸せだなと思います。  
三部で選ばれた「双子ちゃん誕生」は、足元で小さくて可愛らしい福寿草の赤ちゃんが大きな柏の葉っぱからニョッキリ顔を出して微笑んでるかのように見え、小さいながらも力強さを感じ、感動しながら何枚もシャッターを切りました。



第一部（自由）3 席 スクランブルの女<sup>ひと</sup>



香取 征子さん

思いがけず、一部と二部で3席に入賞することができ、とても嬉しく思います。一部の作品は、サークル仲間とイルミネーションを撮るため、テレビ塔に上った時、交差点を渡る女性が目に止まり、ISO3,200 で撮りました。二部の作品は、10 月半ば過ぎの午後、星を撮ろうと一人で厚田に出かけた折、野焼きに遭遇し、許可を得て 16-35mm の広角レンズで撮らせて頂きました。

どちらも、ラッキーなシャッターチャンスでした。

定年退職後から写真を趣味とし、楽しんでいますが私の元気の

(続く)